

○ 年 度 事 業 計 画 書

特定非営利活動法人〇〇〇〇

1 事業実施の方針

〔ここでは個別の事業内容や法人の目的ではなく、どのような考えでその年度の事業全体を進めていこうとしているのか、今後の方針を書いてください。〕

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

活動予算書の「事業費合計額」と事業費支出見込額の合計額を一致させてください。

事業名 (定款に記載した事業)	事業内容	実施 予 定 日 時	実 施 予 定 場 所	従 事 者 の 予 定 人 数	受 益 対 象 者 の 範 囲 及 び 予 定 人 数	事業費の 支出見込額 (単位：千円)

定款第5条の事業名を記載します。

事業内容はできる限り詳細に記載してください。

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	事業内容	実施 予 定 日 時	実 施 予 定 場 所	従 事 者 の 予 定 人 数	事業費の 支出見込額 (単位：千円)

定款上その他の事業を定めていない場合は、記載不要です。

その他の事業を行う場合、特定非営利活動に係る事業の支出見込み額が、その他の事業の支出見込み額よりも大きくなる必要があります。

注1 設立初年度及び翌年度の事業計画書をそれぞれ別葉として作成してください。

2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載してください。

3 2の(1)については事業毎に事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに事業費の予算額をそれぞれ記載してください。

4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載してください。

5 2の(2)については事業毎に事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数及び事業費の予算額をそれぞれ記載し、該当する事業を行わない場合にあっては記載する必要はありません。

6 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。